

令和2年度 1年生 1学期末テスト範囲 (改訂版)

7月15日 (水)

| 校時 | 教科 | 範囲 | アドバイス・提出物等 |
|----|----|---|---|
| ① | 国 | 教科書 P14~17、26~34、41~54、65~71 (野原はうたう、花曇りの向こう、ちょっと立ち止まって、詩の世界) 漢字 (プリント1~240、ワークP8、15、16、18、24) 文法 (文節と単語に分ける、文の成分、文節と文節の関係) | ・漢字はテストをしながら覚える。 ・教科書を何度も読む。ワークシートを復習する。 ・表現技法名は漢字で覚える。ワークを解く。 ■提出物は、授業担当者の指示による。(漢字ノート、ワーク、ファイル) |
| ② | 社 | 【地理】教科書p.5~20 「世界の姿」 【歴史】教科書p.13~39 「年代や時代区分の表し方」「日本のあけぼのと世界の文明」 | ・教科書の太字は必ず覚えておく。 ・教科書、ノート、単元別テスト、ワークをしっかりと見直しておく。 ■テスト当日の終わりの会で、授業用ノート(地理・歴史)とワークを回収し提出(地理p.9、歴史p.15まで解答・訂正をする) |
| ③ | 美 | ・標準美術I P1~15、48~51 ・美術1 P1~13、16、17、48~53、60、61 ・授業内容、配布プリント ★Bより濃い鉛筆★色鉛筆 持参 | ・テスト対策プリントをよく見て、学習する。 ・実技問題あり。画面バランスを考え、分かりやすく描くこと。オリジナルの工夫をすること。 ・色鉛筆は濃く、見やすく塗ること。 |

7月16日 (木)

| 校時 | 教科 | 範囲 | アドバイス・提出物等 |
|----|----|---|--|
| ① | 数 | 教科書 P12~P67 使いこなす数学 P2~P30 ※素数・素因数分解(補助教材) | ・授業用ノート、教科書の問題、ワークをよく見直しておく。 ■テスト当日の終わりの会で、ワークを回収し提出(P30まで解き、○付けをしておくこと) |
| ② | 理 | 教科書 P4~P28、P52~67顕微鏡やルーペ等の使い方、理科室の使い方など「植物の世界」 移行用補助教材 P1~P10「動物の分類」 教科書 P68~P79「身の回りの物質」 | ・授業用ノート、単元別テスト、ワークをよく見直しておく。 ■テスト当日の終わりの会で、授業用ノートとワークとを回収し提出(P29まで解答・訂正をしておくこと) |
| ③ | 保体 | 教科書 P10~19 ノート P2~11 P32の①②③ 体育実技 P335~336 P30~31 P172~191 | ・体育、保健の授業でやったこと・先生が話していたことを思い出す。 ・ノートを「自分が」わかりやすくようにまとめる。 ■ノートを7/10の朝に提出。 |

7月17日 (金)

| 校時 | 教科 | 範囲 | アドバイス・提出物等 |
|----|----|---|--|
| ① | 英 | Let's Start~自分のことを伝えよう ・教科書p47まで ・ジョイフルワークp33まで (聞き取りの問題もあります) | ・新出単語の意味が分かり、書けるようにする。 ・教科書の本文の意味を読んで分かるようにする。 ・授業のノート(プリント)、ワークをよく見直しておく。 ・自分の紹介(名前、好きなこと、すること、出身や住んでいるところなど)を英文で書けるようにしておく。 ■提出物は、授業担当者の指示による。 |
| ② | 技 | 情報に関する技術 技ノートP90~99 材料加工に関する技術 授業で扱った道具の名称や使い方 | ・情報分野は技ノートを中心に学習する。材料加工分野は道具の名称や使い方を正しく答えられるようにしておくこと。 ■提出物なし |
| | 家 | 食生活と自立(健康と食生活) 教科書P60~81 ワークP30~38 授業で習った内容をしっかりと見直しておく。 | ・教科書・ワーク・配布プリントを復習しておく。 ■テスト後にノート提出。(テスト勉強2ページ以上) |
| ③ | 音 | 湯山中学校校歌 「青空へのぼろう」 鑑賞「春」 | ・教科書、ノート、授業で配ったプリントをよく見直しておく。 ・校歌の歌詞をよく見る。 ・楽譜に出てくる音符、休符、記号の読み方や意味を確認する。 |